

概要

茨城県と県北6市町が連携し、地域に点在する自然や食、景勝地、歴史遺構などの地域資源をハイキング道等をつなぐトレイル。人口減少が進む茨城県北地域への交流人口の拡大や地域振興のため、地域の方の提案をうけ2019年度から**県事業として着手**。全長約320kmの周回コースを目指し、ボランティアの協力を得て整備を進め、2024年3月には2/3にあたる約200kmが開通予定。日本の原風景が手つかずのまま残されたような山と里を繰り返し歩き、地域の方の生活や文化を体験できることが魅力。2023年10月には、世界的に話題の**ヨルダントレイルとパートナーシップ協定を締結し、海外との連携**にも着手。



人気の生瀬富士（茨城県大子町）



茨城県北6市町

- ・日立市
- ・常陸太田市
- ・高萩市
- ・北茨城市
- ・常陸大宮市
- ・大子町

これまでの取組

コースの整備

約200kmの関東最長のトレイル



整備活動はボランティア団体「ロングトレイル協力隊」が実施
既に700人が登録しており、月1, 2回のペースで下草刈や道標設置に取り組む

地域との連携

トレイルを核に地域の方がつながる



地域の事業者が主催するマルシェに出店し、事業者とともにトレイルを紹介



地域の観光関係事業者と連携して
トレイル周辺の体験コンテンツを造成中

誘客の促進

いばらきを代表する観光コンテンツに



登山アプリと連携したデジタルスタンプラリーにより地域周遊を促進



地域の魅力を発信（茨城県北は漆の産地。近年では作家さんも活躍）

海外との連携

同じ想いを持つ海外の方と一緒に



駐日ヨルダン大使をトレイルに招待
「素晴らしい景色とホスピタリティ(大使談)」



ヨルダントレイル協会とのパートナーシップ
協定を締結（2023月10月）



茨城県の魅力がすべて詰まっているところです。

that you get to experience everything beautiful about Ibaraki.



大きなヒントなのではと大変勉強になりました。

the future of Ibaraki Prefecture's Kenpoku Long Trail and other tourism endeavors.



トレイルを実際に歩き、その多様に富んだ魅力を目の当たりにしました。

I have walked the trail and I have seen how diverse it is,



まだここはトレイルの出発地点ですが

So far, it's still the beginning.

2023年5月に駐日ヨルダン大使をトレイルに招待した際に、大井川知事との対話形式で動画を制作。本県トレイルの魅力とトレイルを通じた交流について語りました。

ダイジェスト動画はこちらから



今後の取組

整備活動

地域と連携した取組

誘客促進

海外との連携

外国人モニターツアーの実施

- ・海外目線でのブラッシュアップ
- ・多言語ガイドの育成
- ・受け入れ体制の整備

海外及び国内在住外国人への プロモーション

目指す成果

里と山をくり返し歩く壮大な旅
海外から評価されるトレイルに

メリット等

SDGs、地域創生への貢献

海外との連携への協力

県や6市町との共創、認知度向上
ウェブサイト、マップ等への記載

おすすめスポット

トレイルを歩くことで歴史やジオを学び、これまで見るだけだった景勝地も見え方がかわって新たな気づきが



袋田の滝

高さ120m・幅73mの大きさを誇る日本三名瀑のひとつ。トレイルでは滝を上から覗くことができる



竜神大吊橋

橋の長さは375mで歩行者専用としては国内最大級
バンジージャンプも体験できる



高戸小浜海岸

「日本の渚・百選」の一つにも選ばれている景勝地
朝日が昇る景色も絶景



御岩神社

「神仏を祀る唯一の社」として、独自の信仰を伝える
御岩山は縄文時代からの祭祀遺跡が見つかるなど
古代からの信仰の場

トレイル後の食も魅力

常陸秋そば、あんこう鍋、
アップルパイ、鮎料理など



連絡先

茨城県政策企画部県北振興局

担当 東理（かんり）、久保田

電話 029-301-2715

メール kenpokusinkou2@pref.ibaraki.lg.jp